NEC

ND-091846 (J)

IX5003/5005/5010/5020

取扱説明書 （第 4.8 版）

（Software Ver.8.0 対応版）

日本電気株式会社

序

このたびはIX5000シリーズをお買い上げ頂きありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでもご覧になれる場所に必ず保管してください。
この取扱説明書では、この装置の設置、設定、保守を行う上で、必要となることについて記述しており、以下の構成となっています。

・安全上のご注意	ND－091846（J）
・IX5005／5010／5020ハードウェア取扱説明書	ND－091847（J）
・IX5003ハードウェア取扱説明書	ND－091848（J）
・IX5005／5010／5020工事・現調マニュアル	ND－091849（J）
・IX5003工事・現調マニュアル	ND－091850（J）
・IX5003／5005／5010／5020保守マニュアル	ND－091851（J）
・IX5003／5005／5010／5020ネットワーク設計マニュアル	ND－091852（J）
・IX5003／5005／5010／5020コマンドマニュアル	ND－091853（J）
・VIMカード取扱説明書	ND－071887（J）

なお、この取扱説明書では、パソコンおよびネットワークについての基本的な操作や設定ができる方を対象に説明しています。パソコンの操作や一般的なネットワークの設定については、お使いの装置の説明書や市販の書籍等をご覧ください。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

改版履歴

第1．0版　1999年12月作成	
第1．1版　2000年　2月作成	
第2．0版　2000年　5月作成	
第2．1版　2000年　8月作成	
第2．2版　2000年　9月作成	
第2．3版　2000年12月作成	（Software Ver.4.2.X 対応版）
第3．0版　2001年　2月作成	（Software Ver.6.0.X 対応版）
第3．1版　2001年　4月作成	（Software Ver.6.1.X 対応版）
第3．2版　2001年　6月作成	（Software Ver.6.2.X 対応版）
第4．0版　2001年　9月作成	（Software Ver.7.0.X 対応版）
第4．1版　2001年10月作成	（Software Ver.7.1.X 対応版）
第4．1．1版　2001年11月作成	（Software Ver.7.1.X 対応版）
第4．2版　2002年　3月作成	（Software Ver.7.2.X 対応版）
第4．2．1版　2002年　6月作成	（Software Ver.7.2.X 対応版）
第4．3版　2002年　7月作成	（Software Ver.7.3.X 対応版）
第4．4版　2002年　9月作成	（Software Ver.7.4.X 対応版）
第4．5版　2002年12月作成	（Software Ver.7.5.X 対応版）
第4．6版　2003年　6月作成	（Software Ver.7.6.X 対応版）
第4．7版　2003年　10月作成	（Software Ver.7.8.X 対応版）
第4．7．1版　2004年　02月作成	（Software Ver.7.8.X 対応版）

第4．8版　2004年 4月作成　　（Software Ver.8.0.X 対応版）

本製品について

■輸出に関する注意事項

本製品は外国為替及び外国貿易法の規定により規制貨物および役務に該当しますので、日本国外に輸出する場合には同法に基づき日本国政府の輸出許可が必要です。

■廃棄方法について

本製品を廃棄する時は、地方自治体の条例に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問合せください。

■ソフトウェア使用許諾契約について

本製品を使用することによって、お客様が使用許諾書の条項に拘束されたことに同意したものとします。使用許諾書に同意されない場合は、日本電気株式会社はお客様に本製品のソフトウェアの使用または複製のいずれも許諾できません。なお、ソフトウェア使用許諾書は、本書の末尾に掲載しています。

■商標について

本マニュアルに記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標、または商標です。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。

使用上の注意事項

ここでは、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。

■情報処理等電波障害自主規制について

本装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。
本装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

■医療機関等での使用

本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命にかかわる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。
これらの設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、当社製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、当社ではいかなる責任も負いかねます。
設備や機器、制御システムなどにおいては、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

■あらかじめご了承ください

本装置の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信(通話)の機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本装置を分解したり改造したりすることは、危険ですので絶対に行わないでください。

表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

＜本書中のマークの説明＞

警告 または 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、利用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意 または 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、利用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の機能停止や低下が生ずる内容を示しています。

	誤った取扱いをすると、発火の可能性が想定されることを示しています。
または	誤った取扱いをすると、感電の可能性が想定されることを示しています。
または	誤った取扱いをすると、けがを負う可能性が想定されることを示しています。
	安全のため、機器を水場で使用するのを禁止することを示しています。
	安全のため、機器を分解するのを禁止することを示しています。
	安全のため、AC／DC電源コードを必ず本体の電源端子から抜くように指示するものです。
	安全のため、アース端子付きの機器には、必ずアース線を接続するように指示するものです。
	安全のため、20kg以上の機器を一人で持ち上げるのを禁止することを示しています。
CLASS 1 LASER PRODUCT	安全のため、レーザー光線を使用する機器ではレーザー光を直接見るのを禁止することを示しています。
	表面温度が高くなっており、誤った取扱いをすると、やけどを負う可能性が想定されることを示しています。
	回転物のため、誤った取扱いをするとけがを負う可能性が想定されることを示しています。

1 電源に関するご注意

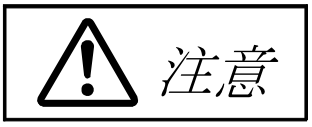
■ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
感電の原因となります。

■電源ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりしないでください。
電源ケーブルが破損し、火災・感電の原因となります。
万一、電源ケーブルが傷んだらお買い求めになった販売店または工事・保守者に修理をご依頼ください。

■電源プラグをタコ足配線でコンセントにつながないでください。
火災・感電の原因となります。

■近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグは、ホコリが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から 1 年に 1 回は、電源プラグを点検してください。ホコリにより火災･感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。



■電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグ本体を持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となります。

■電源プラグを熱器具に近づけないでください。電源ケーブルの被覆が溶けることがあります。
電源ケーブルの被覆が溶けると、火災・感電の原因となります。

■本装置に添付しているAC電源ケーブルは、本装置専用のAC電源ケーブルです。他の装置に転用して使用することはできません。
火災や感電の原因となり、大変危険ですので、他の装置で使用しないで下さい。
（本装置への電源供給は、本装置に添付しているAC電源ケーブルをご利用下さい）

■長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

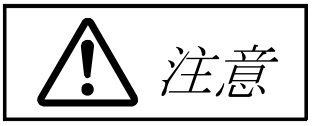
⚠警告		⚠注意	
	本機の電源は、AC100V（50／60Hz），DC－48Vの電源以外では、絶対に使用しないでください。 異なる電圧で使用すると、火災、感電の原因となります。		電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードの損傷による火災、感電の原因となることがあります。
	AC電源プラグはACコンセントに確実に差し込んでください。 電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因となります。		ぬれた手で電源コードを電源端子に接続したり、AC電源プラグをACコンセントに抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
	DC電源ケーブルの圧着端子はDC電源端子にしっかりネジ止めしてください。 ネジ止めがゆるいと電源端子が発熱し、火災，感電の原因となります。		電源コードを本体に接続してあるときは、ぬれた手で本体に触らないでください。感電の原因となります。
	本機の電源コードの接続は、テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線にしないでください。 電源コネクタが過熱し、火災、感電の原因となります。		機器およびケーブルを接続する場合には、必ず電源コードを本体の電源端子のから外してください。電源コードを電源端子に接続したまま、機器及びケーブルの接続をすると、感電の原因となることがあります。
	電源コードを加工したり、傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 コードの破損による火災、感電の原因となります。		アース線の接続／取り外しをする場合には必ず電源ケーブルを電源端子から外してください。電源コードを電源端子に接続したまま、アース線の接続／取り外しをすると、感電の原因になります。
	電源コードの上にものを載せないでください。 コードの破損による火災、感電の原因となります。		本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源コードを本体電源端子から外しておいてください。
	必ずアース線を接続してください。 アース線は、安全のため、又、落雷等の環境障害要因から機器を保護するために、必ず接続して使用してください。 （IX5003は除く）		アースの処理をされた3端子のコンセントを使用してください。

2 保管及び使用環境に関するご注意

■水、油、薬品などの液体がかかるような場所、湯気のあたる場所や加湿器のそばなどの湿度が高い場所、ほこりの多い場所に置かないでください。
火災・感電の原因となります。

■ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。

■装置の上や近くに液体が入った容器、またはクリップやネジなどの小さな金属物を置かないでください。
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。



■直射日光の当たるところや、暖房設備のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
内部温度が上がり、故障の原因となります。

■温泉地など、硫化水素の発生するところや、海岸などの塩分の多いところでお使いになると本装置の寿命が短くなる恐れがあります。

■テレビ、ラジオ、無線機などの磁気、電波や磁波が発生しているところや違法無線を受けるところに置かないでください。またそのような物を近づけないでください。
正常に動作しなくなることがあります。

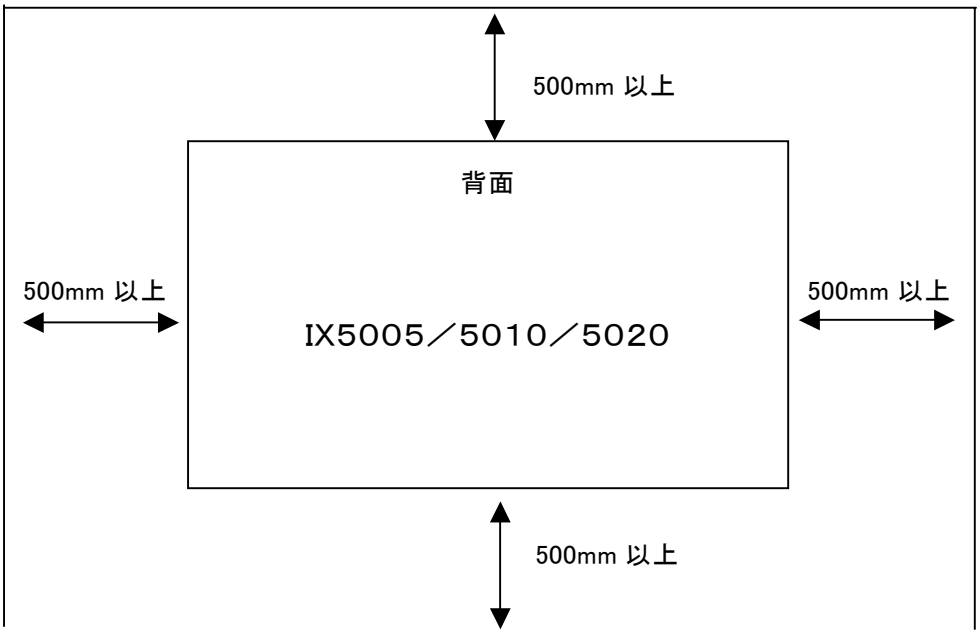
・ 保守エリア

日常の運用および保守を考慮し、装置前後左右の保守エリアを設けてください。
図1にIX5005／5010／5020の場合、図2にIX5003の場合の設置スペース要求事項を示します。

■ 設置スペース要求事項

日常の運用及び保守を考慮し設置エリアを設けてください。

＜ 上 面 図 ＞



＜ 正 面 図 ＞

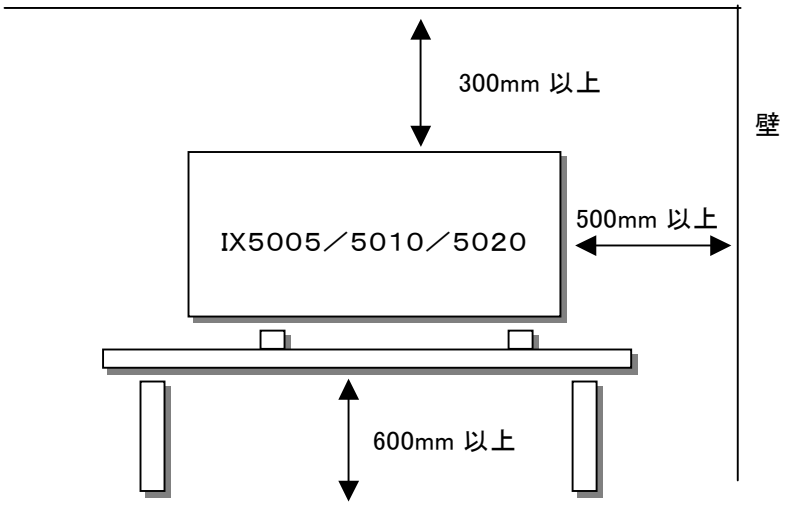
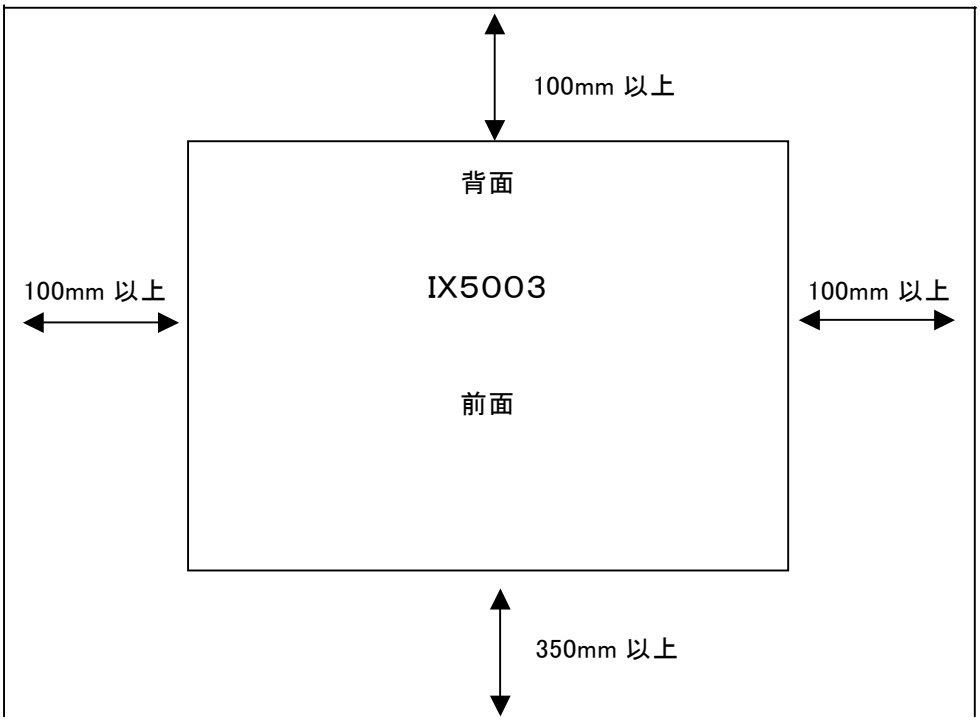


図1 単体設置時のスペース要求

＜ 上 面 図 ＞



壁

＜ 正 面 図 ＞

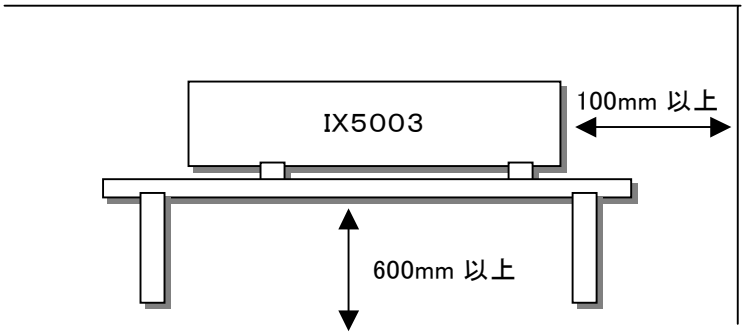


図2 単体設置時のスペース要求

⚠ 警告	
	本機の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など液体の入った容器を置かないでください。 液体が本機にこぼれたり、本機の中に入ったりした場合、火災、感電、故障の原因となります。
	本機をふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ（湿度80%以上）では使用しないでください。 火災、感電の原因となります。
	ぎっくり腰や落下事故防止のため取り外しの際は2人で行ってください。

⚠ 注意	
	本機や電源コードを火気やストーブなどの熱器具に近づけないでください。 キャビネットやケーブルの被覆が溶けて、火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本機を油飛びや湯気があたるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。 火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本機を直射日光の当たるところに置かないでください。また、温度の高いところでの使用（40℃以上）をしないでください。 内部の温度が上がり、火災の原因になることがあります。
	本機の通風口をふさがないでください。 通風孔をふさぐと内部の温度が上がり、火災の原因になることがあります。
	本機を不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。落下などにより、けがの原因となることがあります。
	本機を振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落下などにより、けがの原因となることがあります。
本機をラジオやテレビなどのすぐそばで使用するとラジオやテレビに雑音が入ることがあります。また強い磁界を発生する装置などが近くにあると、逆に本機に雑音が入ってくることがあります。このような場合は離して使用してください。	

3 装置本体の取り扱いに関するご注意

■万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
電源を切って、お買い求めになった販売店または工事・保守者に修理をご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

■万一、装置を倒したり、破損した場合は、 お買い求めになった販売店または工事・保守者にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

■万一、装置内部に水などの液体が入った場合は、お買い求めになった販売店または工事・保守者にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

■ぬれた手で電源スイッチの操作をしないでください。
感電の原因となります。

■本装置を改造や分解し、内部に触れないでください。
火災・感電の原因となります。
（分解・改造された装置については、修理に応じられない場合があります。）

■お客様が用意された機器等を本装置に接続する場合は、あらかじめお買い求めになった販売店または工事・保守者に確認してください。商品によっては、本装置や接続した機器が正常に動作しないことがあります。

■装置に衝撃を与えるようなことはしないでください。
故障の原因となります。

■装置本体は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
お手入れは柔らかい乾いた布で軽く拭き取ってください。

⚠ 警告		⚠ 注意	
	万一、本機を落としたり、破損したりした場合、電源コードを電源端子から外して、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに連絡してください。 そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。		落雷の恐れのあるときは、本機の電源を切り、電源コードを電源端子から外し、使用をお控えください。 雷によっては、火災、感電の原因となることがあります。
	万一、本機の内部に水などの液体が入った場合は、電源コードを電源端子から外して、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに連絡してください。 そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。		雷が鳴っているときは、電源プラグに触れたり、機器の接続をしたりしないでください。 感電の原因となることがあります。
	万一、異物が本機の内部に入った場合は、電源コードを電源端子から外して、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに連絡してください。 そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となります。		電源カード内部には、表面温度が高くなる部品があります。運用中または運用直後の電源カードに触れないで下さい。やけどの原因となることがあります。
	電源コードが傷んだときは、すぐに電源コードを電源端子から外して、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに修理を依頼してください。 そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。		
	万一、本機から煙が出ている、異臭がするなどの異常があるときは、すぐに電源コードを電源端子から外し、異常がおさまるのを確認して、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに修理を依頼してください。 そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。		
	FAN ユニット内のファンモータは高速に回転しています。運用中または運用直後の FAN ユニットに触れないで下さい。けがの原因となることがあります。		

4 お手入れに関するご注意

警告

■本装置を静電気集塵型化学ぞうきんで絶対に拭かないでください。
故障の原因となります。

お願い

■本装置をベンジン、シンナー、アルコールなどで絶対に拭かないでください。
変色や変形の原因となります。汚れがひどいときには、薄めた中性洗剤を布に付け、よく絞ってから汚れを拭きとり、その後柔らかい布でから拭きしてください。

■本装置のお手入れをされるときは、安全のため必ず電源プラグを抜いてください。

⚠ 注意	
	本機のお手入れをする際は、安全のため必ず電源コードを電源端子から外してください。
	購入後、1年に1度は内部の掃除を販売店または担当のサービスセンターにご相談ください。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。 なお、内部掃除費用については、販売店または担当のサービスセンターにご相談ください。
本機の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽くふいてください。 ベンジン、シンナーなど（揮発性のもの）や薬品を用いてふいたりしますと、変形や変色の原因になることがあります。 また、殺虫剤などをかけた場合にも変形や変色の原因になることがありますので注意してください。	

5 禁止事項

⚠ 警告		⚠ 注意	
	当社サービスマン以外は、本機内部の点検調整、清掃、修理は、危険ですから絶対にしないでください。 本機の内部には電圧の高い部分があり、火災、感電の原因となります。 本機内部の点検、調整、清掃、修理は、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに依頼してください。		本機の通風口など開口部から、内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を入れないでください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となることがあります。
	当社サービスマン以外は、本機の分解・改造は絶対にしないでください。 火災、感電、故障の原因となります。		本機の上にものを載せたり、本機に乗ったりしないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れたりして火災、けが、故障の原因となることがあります。
	本機に水などの液体が入ったり、本機をぬらしたりしないようご注意ください。 火災、感電、故障の原因となります。		
	ヒューズの点検、交換は、危険ですから絶対にしないでください。 感電の原因となります。 ヒューズの点検、交換は、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに依頼してください。		
	レーザー光線を使用する機種では、OPTOUT端子や接続されたファイバーケーブルから出力されるレーザー光をのぞきこまないでください。 目を傷める原因となります。		
	レーザー光線を使用する機種では、OPTOUT端子や接続されたファイバーケーブルから出力されるレーザー光を光学機器で直接見ないでください。 目を傷める原因となります。		
	当社サービスマン以外は、構成品、コネクターモジュールの清掃は危険ですから絶対にしないでください。 感電、けが、故障の原因となります。		

6 操作上のご注意

■本装置の設置、設定、保守及び運用時操作は、本取扱説明書に従って操作してください。

【取扱説明書の構成】

・IX5005／5010／5020 ハードウェア取扱説明書 ND－091847(J)

・IX5003 ハードウェア取扱説明書 ND－091848(J)
ハードウェア構成、ケーブル接続条件、設置工事要領等
※VIMカードに関する内容は、以下をご参照ください。

・VIMカード取扱説明書 ND－071887(J)

・IX5005／5010／5020 工事・現調マニュアル ND－091849(J)

・IX5003 工事・現調マニュアル ND－091850(J)
装置の立ち上げ／立ち下げ手順、バージョン・アップ更新、ハードウェア交換手順等

・IX5003／5005／5010／5020 保守マニュアル ND－091851(J)
装置設定手順、障害の一次切り分け手順等

・IX5003／5005／5010／5020ネットワーク設計マニュアル ND－091852(J)

・IX5003／5005／5010／5020 コマンドマニュアル ND－091853(J)
操作コマンドの詳細

【 このページは構成の都合上空白となっています 】

ソフトウェア使用許諾契約書

重要ーご使用になられる前に、以下の使用許諾書を必ずお読みください.

本使用許諾契約書(以下「本契約書」といいます)は、下記に示されたソフトウェア(以下「本ソフトウェア」といいます)に関して、お客様(個人または法人のいずれかであるかを問いません)と日本電気株式会社(以下「NEC」といいます)との間に締結される法的な契約書です。

本ソフトウェアは、NEC製X5000シリーズ装置(以下「本装置」といいます)にインストールされており、本ソフトウェアがインストールされた本装置を使用することによって、お客様は本契約書の条項に拘束されたことに**同意したものとします**。本契約書の条項に**同意しない場合**、NECは、お客様に本ソフトウェアの使用または複製のいずれも許諾できません。そのような場合、未使用の本装置を直ちに購入店へご返却いただければ、お支払いいただいた金額を全額払い戻しいたします。ご返却と代金の払い戻しが可能な期間は、NECまたはNECの公認する販売店から購入した後15日間です。ご返却と払い戻しの権利は、最初の購入者だけが有します。

本ソフトウェアの定義 :本装置にインストールされたコンピュータプログラム一式、およびこれに関連する印刷物(マニュアルなどの文書を含む)および電子ファイルをいいます。本契約では、本ソフトウェアには、NECまたはその販売店がお客様に提供した本ソフトウェアのアップグレード版、バグ修正版、改訂版(総称してアップグレード版)またはバックアップ・コピーが含まれます(これらには、この契約条件が適用されます)。

使用許諾 :本契約書はお客様に以下の権利を許諾します。

⑴ お客様は、本ソフトウェアを本装置においてのみ自己使用(社内使用)の目的だけに使用することができます。

⑵ お客様は、バックアップ目的に限り、本ソフトウェアを任意の装置、媒体へ1部だけ複製することができます。

権利および権限

- **リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルの禁止** :お客様は、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。

- **ソフトウェアの分離の禁止** :本ソフトウェアは1つの製品として許諾されます。その構成部分を分離して複数の装置で使用することはできません。

- **レンタル** :お客様は、本ソフトウェアをレンタル、リースまたは貸与することはできません。

- **ソフトウェアの共用禁止** :お客様は、本ソフトウェアをリモートアクセスなどの方法により、複数のユーザと共用することはできません。

- **ソフトウェアの譲渡** :お客様は、お客様が購入された本装置とともに本ソフトウェアを恒久的に譲渡する場合のみ、本契約書に基づく権利を全て恒久的に譲渡することができます。ただし、譲受人が本契約書の条項に同意することを条件とし、当該譲渡以降、お客様は、一切の本ソフトウェア(バックアップ・コピーを含む)を保有することはできません。

解除 :お客様が本契約書の条項および条件に違反した場合、NECは、他の権利を害することなく、本契約を解除することができます。また、いかなる場合でも本契約が終了した場合、お客様は本ソフトウェアの使用を中止するとともに、本ソフトウェア、その複製物およびその構成部分を全て破棄しなければなりません。

保証 :本契約に基づき、NECはお客様に対し本ソフトウェアに係わる一切の保証を行いません。本装置の保証は、別途締結いただく保守契約の条件に従って行われます。

NECまたはその供給元は、いかなる法的構成をとるかに拘らず、本ソフトウェア、その使用もしくは使用不能から生じた、お客様の予測される収益もしくは利益、データの喪失、または特別損害、間接損害、結果的損害、偶発的損害もしくは懲罰的損害について、たとえNECがかかる損害の可能性を知らされていたとしても、一切責任を負いません。NECまたはその販売店がお客様に対して負う契約上、不法行為(過失責任を含む)、またはその他の請求原因に基づく損害責任の範囲は、いかなる場合も、お客様が本装置の代金として支払われた価格を超えないものとします。

知的財産権 :本ソフトウェアおよび本ソフトウェアの複製物についての著作権その他の知的財産権は、NECまたはその供給元が有しており、本契約により、本ソフトウェアのいかなる知的財産権もお客様に譲渡されるものではありません。

輸出 :お客様は、日本国政府および関連する外国政府の必要な許可を得ることなく、本ソフトウェアおよびその複製物を日本国から輸出してはなりません。

本契約書は日本国法に準拠するものとします。

IX5003/5005/5010/5020 取扱説明書 （ Software Ver.8.0 対応版）
ND-091846(J)
2004 年 4 月 4.8 版 発行
発行元 日本電気株式会社・IP ネットワーク事業部
・本説明書に記載された内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
・本製品は外国為替および外国貿易管理法により戦略物資等（または役務）に
該当しますので、日本国外に輸出する場合には、国法に基づき日本国政府の
輸出許可が必要です。
・本説明書に記載されている社名、製品名はそれぞれの会社の商標、または登録
商標です。

日本電気の許可なく複製・改変等を行うことはできません。